

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料

平成 21 年 6 月 3 日

日産スタジアム(新横浜公園指定管理者・

(財)横浜市体育協会)

事業部長 橋本 一雄

電話 477-5006 FAX477-5002

さくらそう復活プロジェクト

新横浜公園にサクラソウを植えます！

新横浜公園は、日産スタジアムに代表される運動公園でもあり、鶴見川遊水地でもあります。

昔、鶴見川流域にはサクラソウの自生地があったといわれています。今も、小机、中山の名のついた、サクラソウの品種が現存しています。「サクラソウ復活プロジェクト」は、「小机」というサクラソウの野生種を地元と学校の協力を得て新横浜公園内にサクラソウの生息地を復活させるプロジェクトです。今年度は小机小学校と中山中学校の協力を得てサクラソウの増殖を行っています。

そのサクラソウを小机小学校の 6 年生が 6 月 11 日(木)午後 1 時 40 分頃、苗を学校から運び、新横浜公園北側園地に植栽します。

名 称:「サクラソウ復活プロジェクト・小机小学校」

日 時:平成 21 年 6 月 11 日(木)午後 1 時 40 分から (雨天順延)
6 月 18 日(木)(予備日)

場 所:小机小学校及び新横浜公園北側園地水路周辺(裏面位置図参照)

経過内容:「サクラソウ自生地復活プロジェクト」が活動を始めて、11 月に「横浜さくらそう会」三宅さんの指導で小机小学校 5 年生が「小机」という種のサクラソウを鉢に植え、水やり等の世話を続けた結果、4 月には小さな花が咲きました。その苗を学校より、児童自身が新横浜公園に運び植栽します。

スケジュール:13:40 分 学校を出発(小机小学校から徒歩で新横浜公園に移動、サクラソウは各自が持参)

14:30 分 新横浜公園サクラソウ植栽地に到着予定

14:40 分 サクラソウ植え込み指導(横浜さくらそう会 三宅)

植え付け作業開始

15:10 分 作業終了、片付け

15:15 分 新横浜公園出発



小机小学校での植栽風景

お問い合わせ先

日産スタジアム(新横浜公園指定管理者 代表団体 財団法人横浜市体育協会)

担当:山口・清水

TEL 045-477-5000

FAX 045-477-5002

ホームページ <http://www.nissan-stadium.jp>

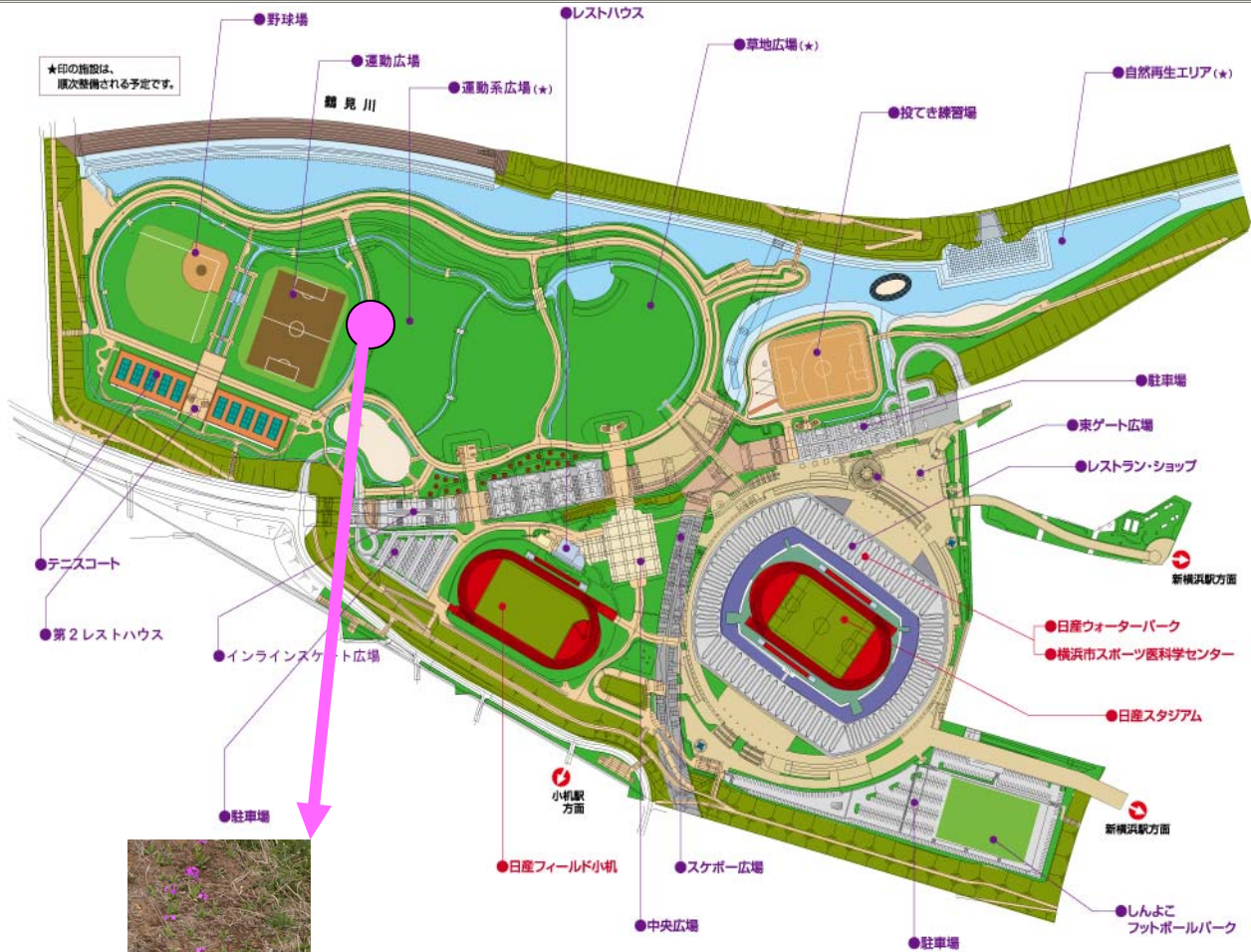
裏面あり→

日産スタジアム

(新横浜公園指定管理者代表団体・横浜市体育協会)

〒222-0036 横浜市港北区小机町 3300

TEL 045-477-5000 FAX 045-477-5002



★印の施設は、順次整備される予定です。

撮影日：平成 21 年 4 月

新横浜公園、当該地には平成 20 年 11 月にサクラソウの苗、1300 株を植栽し、4 月には、可憐な花が咲きました。今回は、その隣接地に植栽します。

～サクラソウについて～

サクラソウは日本特産の植物で、江戸時代初期に武家の手で栽培が始まり、その後庶民の間に広まったと言われる古典園芸植物の一つです。4 月中旬にピンクや白の花を咲かせます。その美しさに魅了された愛好家の手で改良が加えられ、数百と言われる品種が生み出されています。

今でこそサクラソウは環境省のレッドデータブックの絶滅危惧種に指定され、自生地は保護の対象となっていますが、以前（何時頃かははっきりしませんが）はもっと身近な植物でした。神奈川県でも鶴見川流域や鎌倉、秦野などに自生地があったことが知られており、その地名の付いた品種が今も残っています。